

令和3年1月20日（水）及び

1月23日（土）実施分

**【施設整備について】**

〈質疑内容1〉

市民プールを使うのであれば、もっと具体的に説明(納得できるように)して下さい。本来は学校にプール設置であるべきだと考えておる者です。回答の中に、はっきりプール設置は考えておりませんと言われましたが、まだ計画の中だったらぜひプール設置を考えて下さい。市民プールを使うのであれば、市民にこのことをどういう形で知らせるのですか(アンケートですか?)。プールだけではなく建設の賛否を問う住民投票を考えておられますか?

**【回答】**

交野市総合体育施設「いきいきランド」のプールは室温・水温が安定しているとともに、天候や季節を問わず指導が可能なことから、水泳指導の機会を長期間確保できるといった利点や、担任や担当教員のほかインストラクターの専門的な指導が受けられるといったことも考えられ、多くの人数で子どもたちの安全を見守ることが可能という利点もあります。また、これらのことは教員の負担軽減にも繋がります。

「いきいきランド」利用者の皆様には、単に「いきいきランド」のプールを利用するというだけをお知らせするのではなく、どういう形態で、利用料金はどうなるのかなどを説明する必要があると考えていますので、施設管理を行う指定管理者との協議が整いましたら速やかにお知らせいたします。

なお、施設一体型小中一貫校の建設の賛否を問うといった住民投票の実施は考えておりません。

〈質疑内容2〉

プールの授業が心配(道中、熱中症など)です。6月～9月に実施する必要はないとの事ですが、具体的に何月に何回行く予定でしょうか?また、1年に何回プールの授業はあるのでしょうか?

**【回答】**

水泳指導は5月から11月頃までの実施を想定しています。何月にどの学年が何回実施するか等は学校が決めるものですが、現在と同程度の実施回数を予定しています。暑さが厳しい時期に低学年が移動することを避ける等の配慮は可能と考えています。

〈質疑内容3〉

階段の高さは小中どちらに合わせるのですか。

**【回答】**

階段の蹴上げ(高さ)の寸法については、小学校では16cm以下、中学校では18cm以下と建築基準法で定められていることから、小中一貫校では16cm以下を基準として設定することになります。

〈質疑内容 4〉

長宝寺小学校と合併した後、避難施設があふれるのではないかと心配です。充分でしょうか？

【回答】

令和4年度には交野小学校の児童が長宝寺小学校に通うこととなり、交野小学校の校舎を解体するため、その間は交野小学校が避難所として使えません。従いまして、今後は危機管理室と連携して工事期間中の避難所について、協議調整を進めていきます。

なお、令和7年度以降は、新しい施設一体型小中一貫校の屋内運動場が、現在の交野市内で最も大きい中学校の屋内運動場の約2倍の面積となるため、かなりの収容力を確保できるものと考えています。

〈質疑内容 5〉

令和7年にみらい学園ができて、交野市総合体育施設「いきいきランド」のプールを使うと、いつかそのプールが古くなった時どうするのでしょうか？プールの改修などをすると、その時は児童はプールは使えないのですか？対策を教えてください。

【回答】

交野市総合体育施設「いきいきランド」のプールは現在も計画的に施設改修を行っており、冬場の閑散期を見計らい工事を実施しています。

今後、学校の児童生徒が利用する場合でも冬期は利用しないことから、現在と同様に冬場の閑散期を見計らって大規模改修を行うことを予定しています。

〈質疑内容 6〉

プールの利用が月～金もあるという事ですが、子どもたちは1時間目から使用するとすると、何時に行って何時に終わるのですか？子どもたちに負担をかける方法は止めて下さい。1時間目よりプールが始まれば、遅刻してきた子はどうなるのでしょうか。途中から参加する場合は1人で歩いて行くのでしょうか。

【回答】

1時間目からプール授業となった場合、1時間目の始業チャイムが鳴ってからの移動とする予定です。1回の水泳指導に2コマの授業（1コマ：小45分、中50分）を充てることから、移動や更衣の時間を除いた水泳指導時間は1回あたり50分程度を想定しており、現在と変わりません。

また、遅刻してきた児童生徒に対しては、移動に伴う付き添いが必要であることから、今後学校側と協議調整を行っていきます。

〈質疑内容 7〉

遊具の設置について、どうなるのか知りたいです。プレイコートというところでしょうか？

【回答】

メイングラウンド内には高鉄棒、サブグラウンド内には上り棒、ジャングルジム、うんてい及び低中鉄棒といった「体づくり遊具」の他、その他の遊具についても設置を検

討しています。

〈質疑内容 8〉

①交野市総合体育施設「いきいきランド」のプールを利用している（枚方の）友達に、交小の子たちが授業で使うらしいよと言ったら、せっかく静かではよかったのにと残念がっていました。そういう利用者のことも考えられていない。

②プールの使用につき、市民に意見を聞いて下さい。「教育委員会で決めた」とのことですが、市の大切な税金の使い道です。市民利用を保障する立場で考えて下さい。

【①～②への回答】

教育的なメリットの考慮や施設整備にかかるイニシャルコストの検討なども含め検討した結果、令和元年度に実施した「魅力ある学校づくり事業 基本方針・基本計画」の策定の際に、教職員協議会や地域協議会をはじめとした様々なご意見をお聞きし、そのご意見も踏まえ、プール授業による水泳指導は交野市総合体育施設「いきいきランド」の屋内温水プールを使用することと決定しました。

なお、現時点における利用案では、休館日を除く月曜日から金曜日までは営業開始前の8時30分から10時30分まで、休館日（火曜日）は8時30分から15時30分までを利用する予定です。そのため休館日を除く平日の9時30分から10時30分までの1時間については、一般の利用者には不便をかけることとなりますが、この時間以外については影響が生じることのないよう引き続き検討いたします。

〈質疑内容 9〉

①グラウンド使用について、学年割しないとのことですが、放課後についてはどうなるのでしょうか？

②放課後の活動について、メイングラウンドは中学生の部活で使うので、フリースペースや児童会はサブグラウンドを使うのか。狭い。

放課後、地域のソフトボール、サッカー教室などで借りられなくなるのか。

【①～②への回答】

施設一体型小中一貫校においては、放課後のクラブ活動等に支障がない範囲で利用できるよう協議していきたいと考えています。

フリースペースについてはサブグラウンドの活用、放課後児童会についてはサブグラウンド及び「まなびの森」等を活用した運営を行う予定であるとともに、サブアリーナ等の活用も含め検討しています。学校開放事業に関しては、学校施設ですので基本的には学校行事等を優先に考えています。

〈質疑内容 10〉

一中や長小の跡地はどうするのか。地域で活用できるのか。

【回答】

長宝寺小学校及び第一中学校の跡地活用については、教育委員会が所管する学校施設や公共施設のみならず、市が所管する公共施設全体の在り方を含め総合的な検討を行う

必要があることから、市長部局と協議調整を行い、検討を始めているところです。

〈質疑内容 1 1〉

- ①事業費について説明がなかったが見込みは？
- ②夢のような面があるが予算はどうなっているのか。具体的な数値を知りたい。
- ③一体校建設費、解体等の費用、長宝寺小増改築費など明確にしてください。

【①～③への回答】

施設一体型小中一貫校の整備事業における費用は、令和3年度から令和6年度にかけての継続費として約76億円を計上しており、実施設計費、解体工事費、土木造成開発工事費、新校舎建設工事費、外構工事費、工事監理等支援業務のすべてを含んだ金額となっています。

また、長宝寺小学校における統合校整備事業の整備予算は、仮設校舎整備及び既存校舎改修工事を合わせて約5億円となります。

〈質疑内容 1 2〉

特別教室の仕様（机の高さなど…）は小中の体格差をどうするのか。

【回答】

児童生徒が使用する特別教室における机や椅子の仕様は、例えば2教室ある音楽室においては、1階が主に低学年の使用、4階が主に高学年の使用とすること、また図工室は主に低学年が使用、技術室は主に高学年が使用とすることなど、その発達段階に応じて使い分けが可能となるよう今後調整を進めていきます。

〈質疑内容 1 3〉

地域開放について、安全対策はどうするのか？

【回答】

施設形態上、児童生徒の動線と、地域利用の動線が重ならないように配慮しています。また、地域学校協働活動における支援者の方についても、今後、登録制を採用するなど、安全面に配慮した活動を検討いたします。

〈質疑内容 1 4〉

1階多目的ホールについて、ランチルームにもなり、マット運動もするとのこと。衛生面はどのように管理するのですか？

【回答】

多目的ホールは様々な活動で利用できる多機能な整備をします。ランチルームとしての使用の他、マット運動や武道場などのサブアリーナとしての使用も可能であると考えています。また、「まなびの森」との一体利用や、様々な教育活動に合わせた柔軟な使用が可能となるような計画としています。

可動間仕切や手洗いを設置し、換気空調設備を備えるなど衛生的にも配慮します。

〈質疑内容 1 5〉

学年ラウンジ、下足箱、手洗い場などのイメージがつかないので、作ってほしいです。

【回答】

児童生徒が学校生活を送るうえで必要となる下足箱、手洗い場などに加え、学年ラウンジも設置する計画です。施設一体型小中一貫校の基本設計書が令和3年2月に完成しましたので、そのCGイメージ動画及び基本設計（概要版）を市ホームページからご覧いただけるようになっています。

〈質疑内容 1 6〉

特別教室の名称をきちんと設定してほしいし、小中合併であるが各教科（理・美・音・家・技等）の数はどう考え設置するのか。準備品が必要な面があるかどうか考え設置するのか。

【回答】

特別教室の名称は今後、定めていくこととなりますが、配置については1階と4階に音楽室、2階に技術室・図工室・美術室、3階に理科室を配置するとともに、2階と3階の2層にわたってコンピュータ教室・図書室・視聴覚室の機能を兼ねたメディアセンターを配置、また4階には数学教室・外国語教室・多目的教室を配置し、成長段階・学年に応じた設備としています。

また、学校備品等についても今後、必要数について学校と調整し整備していきます。

〈質疑内容 1 7〉

普通教室の前・北側ラウンジとあるが北側教室はダメと思う。逆の設置なら（現2中北側校舎の設置はダメとしたが）。

【回答】

北側窓となる教室は、建築基準法の有効採光面積を確保できています。新校舎内のいずれの教室も、バルコニーやテラス、広い学年ラウンジといった開かれた空間に面した計画としており、直射日光を避けた柔らかな自然光を取り込むことを可能にするとともに、学年ラウンジ側の可動間仕切壁を全開放することで、教室と一体となった開放的な空間での教育活動や、災害時にはバルコニーやテラスからの避難など、防災上も考慮した整備としています。

〈質疑内容 1 8〉

2F3Fのテラスの設置が計画されているが安全対策はどう考えているか？

【回答】

バルコニーやテラスがあることで、転落等の危険性が直接的に増加するとは考えていませんが、児童生徒が安心して学校生活を過ごせるよう安全対策について検討していくとともに、火災などの緊急時には児童生徒が避難しやすいよう、また延焼を防ぐような配置となるよう安全に配慮した設えを計画しています。

〈質疑内容 19〉

非常口の設置はどこに明記されているのか？クラブボックスは設置されるのか？

【回答】

非常口は消防法に基づき適切に設置します。クラブボックスについては、教職員協議会の中で、中学校の部活の顧問の先生方を中心としたご意見をお伺いして検討を行った結果、校舎1階の屋内運動場に近い位置に設置する計画としています。

## 【説明会の開催方法】

### 〈質疑内容1〉

①先月の保護者説明会で提出した質疑票の回答はどうなっていますか？回答させていただきますと書いていますのでちゃんと回答して下さい。本来、説明会で質問・回答されるところが時間が足らず質疑票になっているので、全ての質問に対して回答するべきです。

②先日の説明会の返事はいつもらえますか？昨年の回答を下さい（本日と同様のものです）。

#### 【①～②への回答】

令和2年11月21日（土）及び12月19日（土）に実施した、保護者対象の進捗報告会で提出していただいた質疑記入票への回答内容には、市のホームページにて公表しています。

### 〈質疑内容2〉

保護者向け報告会には市長が参加されたのは、教育長が欠席だから出席だったとのこと。ではなぜ教育委員さんが教育長1人なのか？他の4名には出席要請したのか？要請したけれども全員都合がつかなかったのか。

#### 【回答】

報告会は、第一中学校区魅力ある学校づくり事業の事務の一環であり、教育委員会の具体的な事務の執行は教育委員会事務局が実施するものです。教育委員は、教育委員会の重要事項の意思決定や、教育長及び教育委員会事務局のチェックを行う役割を担っています。なお、本事業の進捗状況については、教育委員会定例会等において、随時教育委員へ報告しています。

また、説明会等へ教育長が出席する場合がありますが、必ず出席するというものではなく、教育長が欠席の場合に市長が出席するものでもありません。

### 〈質疑内容3〉

コロナで説明会に行くのが不安です。ズームで配信する方法や、ツイッターなどSNSを通して在宅でも教育委員会に質問できる環境を作ってほしいのですが、可能でしょうか？

#### 【回答】

これまでも報告会や説明会を実施する際は、会場の換気、参加者への検温、制限人数を設けた上での参加申込制をはじめ、様々な感染症対策を徹底した中で開催してきました。今後も、いただいたご意見について考慮させていただき、保護者及び市民の皆様が安心して参加いただけるような開催に努めます。

### 〈質疑内容4〉

説明会での保育を求めます。保育がないと保護者は参加しにくいです。

#### 【回答】

令和2年11月21日（土）及び12月19日（土）に、保護者対象の進捗報告会を

実施した際は一時保育を実施しましたが、すべての報告会や説明会で一時保育を実施することは困難です。

〈質疑内容 5〉

①小学校での説明会を開催したいと教育長はおっしゃっていました。たくさん聞きたいことがある保護者がいます。コロナ対策のため、小学校での開催ができないのならできるようになるまでコロナが落ち着くまで待つべきです。未就学児の保護者も参加できる小学校での説明会の開催がいつになるのか教えて下さい。

②小学校にて説明会をして下さい。体育館を使用して、コロナ対策をして下さい。

【①～②への回答】

これまでも進捗報告会や市民説明会をはじめ、様々な機会を通じて情報提供を行ってきました。今後も本事業について少しでもご理解いただけるよう、感染症対策を徹底したうえで保護者及び市民の皆様への情報提供に努めていきたいと考えています。

なお、小学校での説明会の開催は、これまでも検討を進めてきたところですが、新型コロナウイルス感染症の影響により現時点では実施できていません。今後の開催についても、感染症に関する状況を見極めたうえで学校側と協議を行うなど、慎重に検討を進めたいと考えています。

〈質疑内容 6〉

施設の面ばかりでなくソフト面の子どもの心に触れた説明会はいつでしょうか？

【回答】

施設一体型小中一貫校への移行に加え、新しい学習指導要領や学校におけるICT活用など、現在の子どもたちを取り巻く学習環境は大きな変換期にあります。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により、学校内での生活様式も大きく変化しています。

このような変化に対応できるよう、子どもたちへのフォローアップは当然必要であると考えていますが、保護者の皆様に対しましても学校教育に関わる現状の報告など、丁寧な情報提供に努めていきたいと考えています。

〈質疑内容 7〉

この今回の説明会は30名限定ですが、コロナの事があり心配で来られない方もおられます。市民説明会を今、こんな状態でしか行われたいのなら、やはり説明不足です。市民説明会をこれでやったと言われても納得できません。また、何回かに分けて実施するとおっしゃると思いますが、予算が通ってからでは遅いですし、市民の納得を得ながら進めていって下さい。この計画の再検討、ストップを求めます！

【回答】

様々な機会を通じて説明会や進捗報告会等を開催し、市民の皆様への情報提供に努めているところですが、今後につきましても市民の皆様にご理解いただけるよう、感染症対策を徹底した上で情報提供に努めたいと考えています。

〈質疑内容 8〉

回答は、他の文書での質問も含めてどのような質問、回答がされたのか、ホームページ等で公表して下さい。

【回答】

文書でいただいた質問に対しては、文書にて回答することを基本としていますが、今回皆様からいただいた質疑についての回答は、取りまとめの上、市ホームページにて公表させていただきました。

〈質疑内容 9〉

昨年末あった保護者向け説明会の質疑への回答はどうなっていますか？

【回答】

令和2年11月21日（土）及び12月19日（土）に開催した進捗報告会については、市ホームページ上にて公表しています。

〈質疑内容 10〉

質問に対するお答えが、「努力中」「検討中」あるいは、現状を説明するものでしかなく、保護者や参加者に寄り添ったものでないことに懸念があります。それを続けると、市民の反発をますます増やすばかりではないかと…。

【回答】

進捗報告会は、決定事項のみをご報告するのではなく、現時点での進捗状況をご説明するという主旨で開催しています。今後もいただいたご意見については、少しでも皆様のご理解が得られるよう、様々な形で情報提供に努めていきたいと考えています。

〈質疑内容 11〉

質疑応答の内容をホームページにと今日始めて聞きましたが、プライバシーの観点からやめていただきたく、あくまでも説明会の「現場」でほかの参加者との相互反応を見ながらを希望します。

【回答】

質疑内容及び回答の作成にあたっては、個人が特定されることのないような形での公表となるよう配慮いたします。

〈質疑内容 12〉

この2回の進捗報告会では、不十分だと実感しました。多くの市民が言いたいことも聞きたいこともあります。このまま推し進めることだけはやめるべきだと思います。再度、複数の市民説明会を計画することを求めます。

【回答】

これまで進捗報告会や市民説明会をはじめ、市ホームページ、広報紙や「かたのあしたのがっこうしんぶん」など、様々な機会を通じて情報提供を行ってきたところですが、今後につきましても本事業について少しでもご理解いただけるよう、様々な形で市民の皆様への情報提供に努めていきたいと考えています。

## 【学校運営、指導】

### 〈質疑内容1〉

中一ギャップのかわりに高一ギャップがあるとの事ですが、それについての対策はありますか？高一になって環境が変わるのについて行けず、自殺者が多いというデータが小中一体型校に多いのですが、そのデータの開示を求めます（市に）。

#### 【回答】

中学校から高等学校への進学においては、基本的に生徒本人が保護者や教員等と相談しながら進学先を決定します。それを踏まえ、各中学校では、高等学校進学後を見据えたきめ細かな進路指導に努めております。ご指摘のデータについては、市としては持ち合わせていません。

### 〈質疑内容2〉

教育委員会として、この学校のデメリット、メリットを教えてください。中一ギャップ、新しくなることは今まで聞いているので、それ以外にして下さい。

#### 【回答】

施設一体型小中一貫校は、答えが予測できない、答えが1つとは限らない時代を生きる子どもたちに身につけさせたい資質・能力を育成する手段である小中一貫教育の成果を出しやすい学校であると考えています。義務教育学校であることから、1つの教職員組織で9年間の見通しを持った教育活動が展開できるメリットもあります。小学校の卒業式がないこと等が課題とされますが、前期課程における修了式を実施するなど、何らかの節目の行事を実施いたします。

また、支援の必要な子どもたちを9年間継続して見続けることができるため、安心して通い続けることができるといったメリットもあります。

### 〈質疑内容3〉

単学級→6年間一緒→窮屈。馴染めなかったら問題→変化がほしい。一貫校→9年間一緒→窮屈ではなく、馴染めなくても問題なく、変化はあるのか？9年間も変化なく子どもにとって窮屈では？単学級以上に窮屈。

#### 【回答】

4-3-2制を導入することから、それぞれの学年の区切りにおいて、子どもにつけたい力や指導の重点、目標を定め、4・7・9年生のリーダー性を育成する取組みを進めます。同学年での交流はもとより、異学年交流を充実すること等により、上級生が下級生に色々なことを教え、リーダー役を務めたり、個々の役割を果たしたりする中で、充実感を味わうこと等により、自己有用感の向上などをめざします。

### 〈質疑内容4〉

小から中までの体の大きさ、気持ちの持ち方、全然違う中、一緒の建物にするのが考えられません。受験したい方もおられます。勉強したいけど小学生がうるさいなどあると思います。体の成長で女の子も女性になり、男の子も男性になると思います。それが一番こわいです。

**【回答】**

教室は遮音性が高く、外部を気にせずに落ち着いて学習できる環境を確保します。一中校区では「豊かな人権感覚を持ち、自他ともに大切にする子」をめざす子ども像とし、教育活動をすすめています。学年間の交流も実施いたしますが、先行する自治体からの聞き取りにおいても、異学年間の大きなトラブル等は聞いていません。

〈質疑内容 5〉

小中の時間割のズレで、遊びや授業、チャイム等に支障が出る対策をどう考えているか。

**【回答】**

プログラムチャイムにより、当該のフロアごと、学年や学級ごとにチャイムの鳴動時刻を変更することも可能です。また、教室の遮音性も高いため、テスト期間中におけるテスト進行や授業進行に支障が生じることはありません。

〈質疑内容 6〉

義務教育学校にしても、他の学校と変わりがないという説明だったが、ではなぜ一中校区だけ義務教育学校にするのか？

**【回答】**

「（仮称）交野市立交野みらい学園」は施設一体型であり、1つの教職員組織で運営する方がふさわしいなどの理由から、義務教育学校とするものです。他の中学校区は施設分離型であるため、義務教育学校にすることは現段階では考えていません。

〈質疑内容 7〉

義務教育学校になった時点で教師数はどう推計しているか（体制が変わることにより、他校区とのカリキュラム変化がありうるのではないか）。

**【回答】**

義務教育学校は小学校の教員数と中学校の教員数を合算した教員数となりますので、教員数が減少することはありません。また、他の学校と比べて学習内容が大きく異なることはありません。

## 【通学路について】

〈質疑内容1〉

保育園を変えて小学校が近い所に引っ越したよと子どもに説明していました。小学校に上がって長小まで通うとなると、どういう説明をしたらいいのか難しい。保育園が変わってからの心境も2歳、3歳なりになかなりの長期かかったので、親なりにどうしたらいいのかわからない。小中一貫になること自体が不安なのに。

### 【回答】

交野小学校は築後60年以上が経過しており、建て替えや大規模改修が必要な状況です。新校整備にあたり、工事期間中の教育環境のあり方について地域協議会でもご議論いただき、学習環境の確保や工事期間短縮の観点から、長宝寺小学校敷地の統合校へ通うことが子どもたちにとって望ましいとしたものです。工事終了後の令和7年4月には、現在の交野小学校敷地の施設一体型小中一貫校へ通学していただけます。

なお、令和4年4月の小学校統合校（現長宝寺小学校）への通学路設定に向けては、現在、開校準備委員会の通学安全部会で通学路の安全対策について検討しています。

通学安全部会の委員の中には、低学年の保護者の方も在籍しており、通学ルートや見守りの設定の中で、低学年への配慮が重要なポイントであると認識しています。

通学路への不安が解消されるよう、教職員、保護者、地域の方々のご意見やご協力を得ながら、今後も引き続き通学路設定について検討を重ねていきます。

## 【学校規模適正化について】

〈質疑内容1〉

5クラスになる学年はどうなるのですか。合併ですぐ5クラスになる学年があると聞いていますが、多目的室をすぐに教室にするのですか？

【回答】

第一中学校区における将来の児童生徒数は、今後の一般的な住宅開発を見込んでの想定をしていますが、現時点の想定では5クラスになる学年はなく、必要な教室数は確保できています。また、各階に学年スペースやメディアセンター、多目的室などを設けることで、様々な教育カリキュラムや集団編成への対応も、今以上に可能になるものと考えています。

全体的な児童生徒数は増加するものの、これまでと同様に一人ひとりが大切にされ、丁寧な目配りができる安心・安全な学校づくりを実施していきます。

## 【校区変更】

〈質疑内容1〉

校区と設置校変更の検討を言われたがどういうことか。一体校となった時どうなるのか。元の設置校に帰るのか。逆に他校についてもこのようなことはできるのか。

【回答】

原則、住所地の通学区域に基づき就学すべき学校を指定していますが、児童生徒の個々の事由や状況等により、通学区域以外の学校へ指定校を変更することができる制度があります。この制度の適用対象項目に「学校統合によるもの」を追加し、通学距離が一定長くなる場合等の適用条件がありますが、申請すれば必ず認められるというものではありません。また、小中一貫校の開校時に指定校へ戻ることも可能であり、この「学校統合による」指定校の変更制度については、他校において学校統合があった場合も適用されます。

## 【その他】

### 〈質疑内容1〉

黒田市長さんより子どもたちの教育環境をよりよくしたいというお話があり、今よりよくなるようにしてくれる計画なら賛成しますが、新しいきれいな校舎になるだけではよい学校とは言えません。もっと広い土地に小と中は分離で建てられるのならよいと思いますが、人数に対してそして学校数に対しての特別教室やホール、グラウンドの数、面積が適していないと思います。すべてが記入された設計・予算などを明らかにしてください。今後の説明会やパブコメを要求します。いつ頃実施してもらえますか。

### 【回答】

「交野市学校規模適正化基本計画」及び「交野市学校施設等管理計画」を、平成31年2月に策定しており、これらの計画策定時にはパブリックコメントを実施しています。また、「交野市学校規模適正化基本計画」の前段階において「学校規模適正化基本方針」を平成29年1月に策定しており、この基本方針についてもパブリックコメントを実施しています。「交野市立第一中学校区魅力ある学校づくり事業基本方針・基本計画」に記載している「工事期間中の教育環境の在り方について（方針）」のパブリックコメントを含めると、合計で3度のパブリックコメントを実施しています。

保護者の方々や市民の皆様のご理解が深まるよう、これまで様々な機会を通じて施設一体型小中一貫校に関する情報提供を行ってきました。その中で、子どもたちの教育環境をより良くするための事業として現在整備を進めているところであり、今後についても少しでも皆様のご理解が得られるよう、丁寧な情報提供を行っていきます。

### 〈質疑内容2〉

2020年12月20日付で、まなび舎整備課宛に質問のFAXをしたのですが（所用で途中で帰らなければならなかったため）まだご回答をいただいております。届いていなければ再送いたしますので1月中にご回答いただけますと、大変ありがたいです。よろしく願い申し上げます。

### 【回答】

ご指摘のご質問FAXについては、申し訳ありませんが確認できておりませんので、再度ご質問いただきますようお願いいたします。

### 〈質疑内容3〉

学校が大きく変わろうとするだけでなく、教育そのものが変化されることが計画されているようです。よくわかりませんが学校・学年がなくなる方向もあるようです。作った学校は50年60年とありますのでそれに対応する方向も考えて学校を作る事を考える必要もあるのではないかと思います。

### 【回答】

本市で実施している小中一貫教育は、これからの答えが予測できない、答えが1つとは限らない時代を生きる子どもたちに身につけさせたい資質・能力を育成する手段と捉えております。先を見据えて教育活動を進めておりますが、今後、情勢の変化等により見直しは必要だと考えています。

〈質疑内容4〉

“思いやり”という言葉で全てを解決しているように思います。「グラウンドの使い方でも上級生が思いやりで…」と言っていましたが、“思いやり”ではなく“我慢”だと思います。このままの計画で学校に行きたいかの市民へのアンケートを求めます。市民が行く学校です。市民の声をもっと聞いて下さい。

【回答】

先行自治体からの報告では、同じ校舎での日常的な異学年交流を通して互いの理解が深まるため、上級生は上級生らしく振舞い、下級生に対する思いやりの心が育ち、下級生は上級生を見習い、あこがれの気持ちを持って生活しており、トラブルは起きていないと聞いています。

なお、保護者の皆様のご意見等を把握させていただくことを目的に、第一中学校区の小中学校に通う児童生徒の保護者の皆様に対象とした「第一中学校区魅力ある学校づくり事業についてのアンケート」を令和2年12月に実施しました。

アンケートの集計結果につきましては、市ホームページにて公表しています。